

# 2018年度 鈴木啓太起業支援奨学金募集要項

## 1. 奨学金の概要

本奨学金制度は、本学校友である鈴木啓太氏（1999年政治経済学部卒）の篤志により、在学中に起業を志す学生を支援することを目的として設置されました。

在学中に起業を考えている方あるいは既に起業している方で、奨学金を必要とする方は、以下の要領に従ってお申し込みください。

## 2. 奨学金額

1人につき年額60万円。ただし、学期ごとに分割して支給することがあります。

## 3. 申請期間

2018年10月3日(水)～10月26日(金)17:00 【厳守】

## 4. 申請方法

「鈴木啓太起業支援奨学金申請書」を奨学課事務所に提出してください。上記期間以後の申請は一切受け付けません。また複数の学生と起業をしている場合、申請は代表者を決めたくて1名が申請してください。

## 5. 申請資格

次の(1)～(4)の条件を満たす者

- (1) 早稲田大学の学部または大学院の正規課程に在学し、在学年数が標準修業年限内である者
- (2) 在学中に起業を志す者で本奨学金申請後1年以内に起業する予定のある者または既に起業している者
- (3) 次のいずれかに該当する者

### ① 1年生

卒業・修了に必要な登録単位数が、所属する学部・研究科において、標準履修単位数に達している者。

### ② 2年生以上

前年度までの取得単位数が、所属する学部・研究科の各学年において、標準履修単位数に達している者。

- (4) 起業関連科目を受講中または単位取得済の者
- (5) 次の①～③に該当しない者

### ① 休学中の者

### ② 政府、企業、奨学金団体等から、本大学の学費を全額支給されている者

### ③ 助手である者

## 6. 選考

### (1) 第一次選考（書類選考）

提出された申請書類を基に、選考を行います。

### (2) 第二次選考（面接選考）

第一次選考通過者に対して、以下のとおり面接による第二次選考を行います。面接を受けられない場合は選考対象外となります。

日時：11月中旬～下旬

面接は一人当たり20分程度を予定。面接の会場、時間等は第一次選考結果発表時にお知らせします。

## 7. スケジュール

10月3日	申請開始	申請書類を揃えて、期日までに奨学課事務所に提出してください。
10月26日 17:00	申請締切【厳守】	
11月初旬	第一次選考結果発表	第一次選考の結果についてお知らせするとともに、第一次選考通過者に対して面接日時を通知します。
11月中旬～下旬	第二次選考(面接)の実施	第一次選考通過者に対して、面接による選考を行います。
11月中旬～下旬	奨学生選考委員会	第二次選考(面接)の結果を受けて、奨学生を決定します。
11月下旬	第二次選考結果発表	第二次選考の結果についてお知らせするとともに、採用者に対して採用通知を配付します。
12月末日	奨学金の交付	振込日程や方法等の詳細は、採用手続時にお知らせします。
12月20日	指定寄付奨学生の集い	総長主催の奨学生の集いに出席し、寄付者と交流、懇親を深めていただきます。

※上記スケジュールは、諸事情により変更される場合があります。

以上

問合せ先：早稲田大学 学生部奨学課（月曜～金曜 9時～17時）

TEL 03-3203-9701 E-mail [gakunai-tantou@list.waseda.jp](mailto:gakunai-tantou@list.waseda.jp)

提出書類に記載されている個人情報、奨学金業務に限定し利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

## 「鈴木啓太起業支援奨学金」 申請書

### 1. 申請者本人の所属学部・研究科、氏名、生年月日

所属学部・研究科名	学籍番号	学生氏名
学部 研究科 (修士・博士・専門職) <small>研究科所属の学生は在籍課程を○で囲む</small>	学年	フリガナ 氏名 (            年            月            日            歳)

### 2. 申請者本人の連絡先住所・電話番号

自宅	〒	—	—	—	—	—	—
		都道府県			自宅電話		携帯電話

### 3. 起業プラン詳細

設立（予定）年月日	
資本金※単位：万円	
事業プラン	【・誰に、どこで、何をどう売るか ・サービス・商品の内容、特徴、ビジネスモデル ・販売戦略（価格戦略や販路） ・パートナー（製造、販売、財務関係等） などを図表等も用いて、できるだけ詳しく、わかりやすく、具体的に記載してください。】

<p>市場（顧客）の分析</p>	<p>【主な市場、市場動向や市場規模、販売エリアなどを説明してください。】</p>
<p>競合分析と優位性</p>	<p>【同じようなサービスを行っている企業、同じような商品を販売している企業とどこが違い、どこが有利かを説明してください。】</p>

<p style="text-align: center;">事業実施上の 問題点・リスク</p>	<p>【事業を行うにあたって、事業を軌道に乗せるにあたって解決すべき問題点や、リスクを記載してください。また、それらの問題点やリスクにどう対処するか記載してください。】</p>
<p style="text-align: center;">事業に関する経験、 技能、特許、ノウハウ 等</p>	<p>【事業に関して、あなた、もしくはあなたを含むチームが持っている経験や知識、特許などを記載して、同じ事業をしようとしている他者に勝っている点を記載してください】</p>
<p style="text-align: center;">事業の社会性 社会の貢献度</p>	<p>【この事業を通じて、社会のどのような問題を解決したいのか、社会に対してどのように貢献したいのかを説明してください。】</p>

<p>このアイデアへの 思い入れ</p>	<p>【なぜ、このアイデアを事業化したいのか、いつから温めていたのかなど、アイデアへの思い入れを記入してください。】</p>
<p>奨学金受給後の 今後の計画</p>	<p>【奨学金採用となった場合、奨学金の使用用途も含めた今後の計画を記入してください。】</p>
<p>起業、会社運営に 関係のある授業の 受講状況等</p>	<p>【起業家養成講座（商）、経営計画（理工）、簿記 I（社学）など、起業に必要と思われる知識を提供している講義を受講している場合は、受講者氏名と科目を記載してください。】</p>
<p>その他</p>	<p>【何か PR したいことや特筆すべきことがありましたら、自由に記載してください。】</p>

※別途補足資料（A4・1枚）を別添可。

以 上